

教育民生常任委員会会議録

令和5年5月22日(月曜日)

鹿 角 市 議 会

出席委員等(6名)	委員長	黒澤一夫	副委員長	倉岡誠
	委員	田村富男	委員	中山一男
	委員	児玉悦朗	委員	丸岡孝文

欠席委員(0名)

事務局出席職員 書記 兎澤周平 書記 田村麻衣子

説明のため出席した者の職氏名

市民部長	阿部 正幸	健康福祉部長	佐藤 康司
健康福祉部保健医療専門官 兼 新型コロナウイルス感染症対策室長	村木真智子	教育部長	大里 豊
大湯ストーンサークル館長	花海 義人	市民部次長 兼 市民課長	佐藤千絵子
教育次長 兼 総務学事課長	渡部 裕之	生活環境課長	奈良 洋一
生活環境課政策監 兼 コミュニティ推進班長	阿部美沙子	税務課長	成田 匡
税務課政策監 兼 課税班長	館花 新一	税務課収納管理監 兼 収納管理室長	佐藤 京子
福祉総務課長	井上 真	福祉総務課政策監 兼 総務企画班長	阿部 厳祐
すこやか子育て課長	工藤 千秋	すこやか子育て課政策監 兼 こども家庭応援班長	成田 文子
すこやか子育て課政策監 兼 健康づくり班長	児玉 愛子	あんしん長寿課長	成田 真紀
あんしん長寿課政策監 兼 介護予防班長	石川 紀子	総務学事課学事指導管理監	古谷 敦浩
生涯学習課長	古田 渡	スポーツ振興課長	児玉 充
スポーツ振興課政策監	田原 智明	市民課主幹 兼 戸籍年金班長	小館香志美
市民課主幹 兼 支所窓口班長	武藤 妙子	税務課主幹	大里 宏昭
総務学事課主幹 兼 総務班長	大森美佳子	総務学事課指導主事	阿部 博之
文化の杜交流館長	成田小百合	生活環境課副主幹 兼 環境推進班長	金澤里香子
市民課副主幹 兼 国保医療班長	丸岡 正則	税務課収納管理室副主幹	内藤 良富
福祉総務課副主幹 兼 地域福祉班長	藤原美恵子	福祉総務課副主幹 兼 保護班長	大里 透
すこやか子育て課副主幹	齋藤 雅	あんしん長寿課副主幹 兼 高齢者支援班長	田山 公江
総務学事課副主幹 兼 学事指導班長	田村 めぐみ	生涯学習課副主幹 兼 社会教育班長	村木 芳
生涯学習課副主幹 兼 文化財振興班長	安保 俊光	スポーツ振興課副主幹	児玉 純哉

午前10時00分 開会

【開 会】

○黒澤委員長 おはようございます。

委員の出席が定足数に達しておりますので、ただいまより教育民生常任委員会を開会します。

【委員長あいさつ】

○黒澤委員長 私は当委員会の委員長を務めさせていただきます、黒澤一夫です。どうか皆様のご協力をいただきまして、会議を進めてまいりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

【会議進行に当たっての注意事項】

○黒澤委員長 ここで、会議の進行に当たり委員及び職員の皆様をお願いいたしますが、会議記録を作成する関係上、発言の際は、委員長の許可を得た上で、お手元にありますマイクスイッチをオンにして、赤色のランプが点灯してから発言願います。また、発言終了後は、マイクスイッチをオフにしてくださいますようご協力をお願いします。

なお、委員長の許可がない発言については、会議記録上、不規則発言として記載されることとなりますので、徹底してくださるようお願いいたします。

【委員席の指定】

○黒澤委員長 それでは、会議次第に従い進めてまいります。

初めに、委員席についてお諮りいたします。

委員席につきましては、ただいま着席している席のとおりとしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○黒澤委員長 ご異議ないようですので、ただいまご着席いただいている席を委員席と決定させていただきます。

【職員紹介】

○黒澤委員長 本日の会議は、委員改選後、説明員が出席しての初めての委員会となります。初めに、執行部職員の自己紹介をお願いしたいと思います。

それでは市民部長より順次お願いいたします。

○阿部市民部長 市民部長の阿部正幸です。よろしくお願いいたします。

○佐藤健康福祉部長 健康福祉部長の佐藤康司です。よろしくお願いいたします。

○大里教育部長 教育部長の大里 豊です。どうぞよろしくお願いいたします。

○村木健康福祉部保健医療専門官 兼 新型コロナウイルス感染症対策室長 健康福祉部保健医療専

門官の村木です。よろしくお願いいたします。

○**花海大湯ストーンサークル館長** 大湯ストーンサークル館長の花海です。よろしくお願いいたします。

○**佐藤市民部次長 兼 市民課長** 市民部次長兼市民課長の佐藤千絵子です。よろしくお願いいたします。

○**渡部教育次長 兼 総務学事課長** 教育次長兼総務学事課長の渡部裕之です。どうぞよろしくお願いいたします。

○**奈良生活環境課長** 生活環境課長の奈良洋一です。よろしくお願いいたします。

○**成田税務課長** 税務課長の成田です。よろしくお願いいたします。

○**井上福祉総務課長** 福祉総務課長の井上 真です。よろしくお願いいたします。

○**工藤すこやか子育て課長** すこやか子育て課長の工藤千秋です。よろしくお願いいたします。

○**成田あんしん長寿課長** あんしん長寿課長の成田真紀です。よろしくお願いいたします。

○**生涯学習課長** 生涯学習課長の古田 渡です。よろしくお願いいたします。

○**児玉スポーツ振興課長** スポーツ振興課長の児玉です。よろしくお願いいたします。

○**石川あんしん長寿課政策監 兼 介護予防班長** あんしん長寿課政策監兼介護予防班長の石川紀子です。よろしくお願いいたします。

○**児玉すこやか子育て課政策監 兼 健康づくり班長** すこやか子育て課政策監兼健康づくり班長の児玉愛子です。よろしくお願いいたします。

○**成田すこやか子育て課政策監 兼 こども家庭応援班長** 同じく、すこやか子育て課政策監兼こども家庭応援班長の成田文子です。よろしくお願いいたします。

○**阿部福祉総務課政策監 兼 総務企画班長** 福祉総務課政策監兼総務企画班長の阿部巖祐です。よろしくお願いいたします。

○**阿部生活環境課政策監 兼 コミュニティ推進班長** 生活環境課政策監兼コミュニティ推進班長の阿部美沙子と申します。よろしくお願いいたします。

○**小館市民課主幹 兼 戸籍年金班長** 市民課戸籍年金班長の小館香志美です。よろしくお願いいたします。

○**館花税務課政策監 兼 課税班長** 税務課政策監兼課税班長の館花新一です。よろしくお願いいたします。

○**佐藤税務課収納管理監 兼 収納管理室長** 税務課収納管理監兼収納管理室長の佐藤京子です。よろしくお願いいたします。

○**古谷総務学事課学事指導管理監** 総務学事課学事指導管理監の古谷敦浩です。よろしくお願いいたします。

たします。

○大森総務学事課主幹 兼 総務班長 総務学事課主幹兼総務班長の大森美佳子です。よろしくお願ひ
します。

○成田文化の杜交流館長 生涯学習課文化の杜交流館長の成田小百合です。よろしくお願ひいたし
ます。

○田原スポーツ振興課政策監 スポーツ振興課政策監の田原智明です。よろしくお願ひします。

○田山あんしん長寿課副主幹 兼 高齢者支援班長 あんしん長寿課副主幹兼高齢者支援班長の田山
公江です。よろしくお願ひします。

○大里福祉総務課副主幹 兼 保護班長 福祉総務課副主幹兼保護班長の大里 透です。よろしくお
願ひします。

○藤原福祉総務課副主幹 兼 地域福祉班長 福祉総務課副主幹兼地域福祉班長の藤原美恵子です。
よろしくお願ひします。

○金澤生活環境課副主幹 兼 環境推進班長 生活環境課副主幹兼環境推進班長の金澤里香子です。
よろしくお願ひします。

○武藤市民課主幹 兼 支所窓口班長 市民課主幹兼支所窓口班長の武藤妙子です。よろしくお願ひ
します。

○丸岡市民課副主幹 兼 国保医療班長 市民課副主幹兼国保医療班長の丸岡正則です。よろしくお
願ひいたします。

○田村総務学事課副主幹 兼 学事指導班長 総務学事課副主幹兼学事指導班長の田村めぐみです。
よろしくお願ひします。

○阿部総務学事課指導主事 総務学事課指導主事、阿部博之です。よろしくお願ひします。

○村木生涯学習課副主幹 兼 社会教育班長 生涯学習課副主幹兼社会教育班長の村木 芳です。よ
ろしくお願ひいたします。

○安保生涯学習課副主幹 兼 文化財振興班長 生涯学習課副主幹兼文化財振興班長の安保俊光で
す。どうぞよろしくお願ひいたします。

○児玉スポーツ振興課副主幹 スポーツ振興課副主幹の児玉純哉です。よろしくお願ひいたしま
す。

○齋藤すこやか子育て課副主幹 すこやか子育て課副主幹の齋藤 雅です。よろしくお願ひしま
す。

○大里税務課主幹 税務課主幹、大里宏昭です。よろしくお願ひします。

○内藤税務課収納管理室副主幹 税務課収納管理室副主幹の内藤良富です。よろしくお願ひします。

○黒澤委員長 ありがとうございます。以上で職員紹介を終わります。

【所管事項の報告について】

○黒澤委員長 次に、所管事項の報告を受けます。順次報告を受けた後、所管ごとに区切って質疑を受けてまいります。

それでは順次報告願ひます。阿部部長。

○阿部市民部長 それでは資料の2ページをお願いいたします。

市民部からの所管事項報告は1件であります。自治会長会議の開催結果についてであります、去る5月17日、午後6時30分から、文化の杜交流館コモッセにおいて、自治会長会議を開催いたしました。全188自治会中122自治会からの出席で、出席率は64.9%でありました。

会議では、自治会から協力を得たいことや自治会活動に対する支援制度など市政上の連絡事項について各部から説明するとともに、意見交換では、事前に提出いただいていた質問事項などについて、意見を交わしております。

自治会からは主に、地域づくりミーティングには全庁体制で対応してほしい、空き家対策や熊対策を強化してほしい、それから地元で出産できる医療体制を実現してほしいなどの要望があり、市からは現状と今後の対応について説明しております。

また、自治会は、市政運営の重要なパートナーでありますので、引き続き連携を密にしながら、より良い地域社会の構築を目指してまいります。

市民部の報告事項は以上です。

○黒澤委員長 佐藤部長。

○佐藤健康福祉部長 続いて健康福祉部の所管事項を報告いたします。

初めに、1の鹿角市指定新型コロナ検査所の営業終了についてですが、令和4年2月から市交流センター内に開設しておりました新型コロナ検査所ですが、感染症法上の位置づけが5類に移行したことから、検査所の営業を5月31日で終了することにいたしました。

令和4年2月16日から、2類の位置づけが終了となった今年5月7日までの利用件数は、PCR検査4,297件、抗原定性検査1,375件、計5,672件でした。

今後の検査体制については、医療機関以外では、市内の薬局2か所で引き続き抗原定性検査を有料で実施するほか、市内薬局で抗原定性検査キットを販売しておりますので、これらを利用していただくこととなります。

次に、2のR I Z A Pグループ株式会社との健康増進等に関する連携協定締結についてであります。同社が持つ食事や運動方法に関するノウハウを活用し、市民の運動習慣の定着に取り組むため、去る4月24日、健康増進等に関する連携協定を締結いたしました。

協定期間は令和6年3月31日までで、今年度は健康セミナーや特定保健指導プログラムを実施するほか、指導者向けワークショップの開催やR I Z A Pコラムによる情報発信を予定しております。

セミナーの日時、内容については、8ページ、9ページの資料1になりますが、第1回目は6月4日曜日、オンラインで開催し、コモッセでパブリックビューイングを行います。また、終了後は希望者を対象にシルバーリハビリ体操を実施する予定としております。

委員の皆様にもぜひ参加していただきたいと思っております。

○黒澤委員長 村木専門官。

○村木健康福祉部保健医療専門官 兼 新型コロナウイルス感染症対策室長 続きまして、3今年度の新型コロナワクチン接種についてです。

予防接種法の特例臨時接種期間が令和5年度末まで延長となり、今年度も自己負担なく無料でワクチンが受けられます。

春開始接種については、5月8日から医療機関にて開始されておりますが、対象者は2回目まで終了した方で、65歳以上の方と64歳以下で基礎疾患がある方や医療従事者等となっております。接種券については、大方発送しており、現在は前回接種日から3か月経過した方に順次発送しております。

連休明け、コールセンターにつながりにくい状況があり、ご迷惑をおかけしましたが、先週半ば以降からは落ち着いております。

また、秋開始接種は9月以降に実施いたします。2回目まで終了した5歳以上の全ての方が対象となります。今回、接種券が届いた方で、春の対象外である方は秋については対象となりますので、接種券を保管しておいていただくよう周知しているところです。

今年度につきましても、ワクチンに関する情報提供や安全な接種体制の確保に努めてまいります。

健康福祉部からの報告は以上となります。

○黒澤委員長 大里部長。

○大里教育部長 それでは、教育委員会関係の所管事項の報告をさせていただきます。

次の4ページをお願いいたします。

初めに、1の令和5年度児童生徒数・園児数についてであります。教育委員会資料10ページからになりますが、施設別の就学、就園の状況を記載しておりますので、そちらをご覧くださいと思います。5月1日現在の児童生徒数は、昨年同時期と比較しますと、小学校は55人減の1,095人で、学級数は同数の62学級となっております。

次のページの中学校においては、27人減の658人、学級数はこちらも同数の32学級となっております。また、私立幼稚園の園児数は、昨年より1人減の30人となっております。

4ページにお戻りください。

次に、2の教科用図書の展示についてであります。教科書の発行に関する臨時措置法第5条の規定により、教科書の見本を広く公開し、一般の方や教育関係者の意識を高めるため、毎年、教科書展示会の開催が義務づけられております。現在、市内の小中学校や県立高等学校で使用している教科書を、6月14日から30日までの期間、文化の杜交流館コモッセを会場に展示することといたしております。

次に、3の「チャレンジデー2023」の開催についてであります。今年で11回目の参加となります。チャレンジデーにつきましては、来る5月31日水曜日に開催されます。

このイベントを通して、日頃の運動不足の解消や健康づくりのきっかけとしていただき、自身の健康管理の一助となることを目的としております。

人口規模がほぼ同じ自治体同士の対抗戦で、午前0時から午後9時までの間に15分以上継続して運動やスポーツに取り組んだ住民の参加率を競い合うもので、今年の特戦相手は北秋田市となり、初の県内対決で、世界文化遺産対決と命名されております。

オープニングイベントとしまして、大湯環状列石におきまして、みんなでラジオ体操を行うこととしており、大湯小学校の児童及び市民の方々に参加いただくこととしております。

また、当日は各市民センターで様々なイベントが行われる予定となっておりますが、例年好評を頂いております。対戦相手の特産品プレゼントも実施いたします。

以上で、報告を終わります。

○**黒澤委員長** 所管事項の報告が終わりましたので、これより質疑を受けます。

初めに、市民部の報告事項について質疑・ご意見等がございましたら発言願います。丸岡委員。

○**丸岡委員** 自治会長会議、開催お疲れさまでした。報道でもかなり自治会のほうからご意見が出されたようですけども、教えていただきたいのですが、今年度の自治会への住民加入率は何%でしょうか。

○**黒澤委員長** 奈良課長。

○奈良生活環境課長 今手元にあるのが、令和4年度の数字になりますけれども、加入世帯が9,459世帯ですので加入率としては、74.9%になります。年度末の数字です。

○黒澤委員長 丸岡委員。

○丸岡委員 これは、令和4年ですから、3年度に比べて上がっているのでしょうか、下がっているのでしょうか、それとも横ばいなのでしょうか。

○黒澤委員長 奈良課長。

○奈良生活環境課長 2か年に1度のアンケート調査の数値になりますので、令和2年度との比較になりますけれども、残念ながら2%ほど下がっております。（「ありがとうございます」の声あり）

○黒澤委員長 ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○黒澤委員長 ないようですので、次に健康福祉部の報告事項について、質疑・ご意見等がございましたら発言願います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○黒澤委員長 ないようですので、次に教育委員会の報告事項について質疑・ご意見等がございましたら発言願います。児玉委員。

○児玉委員 資料1の10ページ、小学校在籍児童数調なんですが、尾去沢小学校の1年生が5人。トータルでいっても65人という尾去沢小学校の児童の人数なんですが、ほかの小学校と比べて大分少ないという状況だと思うんですね。こういった場合、教育の機会均等みたいな発想からいくと、やっぱり多い学校と少ない学校ではいわゆる授業のやり方とかそういう何というんでしょうか、言い方がちょっと分からないですけど、そういう違いっていうのはあるものなんでしょうかね。

○黒澤委員長 古谷管理監。

○古谷学事指導管理監 ただいまの質問ですけれども、児童生徒数に合わせて授業の内容が変わるとか、やり方が変わるということは特にありません。少ないなりにメリットを生かして、個別指導が充実できますので、大きい学校よりも個別の指導という面については小規模の学校のほうがある意味優れているというふうになっております。

以上です。

○黒澤委員長 児玉委員。

○児玉委員 私が考えるに、少ない点でメリットはあると思うんですが、逆にデメリットもあるような気がするんですよ。そういう面は今おっしゃらなかったんですが、もし、その辺のデメリットがあるのであれば、何か対策を打たなければならないと思うし、当然やっているかと思うんですが、

その辺をお話しただけならばと思ってるんですが。

○黒澤委員長 古谷管理監。

○古谷学事指導管理監 デメリットについては、やはり人数が少ないので活動が限られたり、あるいは、大きい学校よりも選択肢が少なくなるというデメリットは小規模校によくあることです。しかし、尾去沢小学校もそうなんですけれども、それぞれの学校の特色を生かした教育課程が組まれておりますので、特にこれについてそれがデメリットだから、イコール例えば学力が下がっているとか、体力不足になるとか、そういうところは今のところは感じておりません。

以上です。

○黒澤委員長 児玉委員。

○児玉委員 平元小学校を統合した時には、児童数が少ないからということで、統合への道を考えていったわけなんです。尾去沢小学校の場合はそういう計画、考え——統合に対する考え方、そういうのは道筋とすれば出来上がっているのでしょうか。

○黒澤委員長 大森班長。

○大森総務学事課主幹 兼 総務班長 現時点で再編計画については、未定です。ですけれども、今後の推移を見極めながら慎重に検討していきたいと考えております。（「ありがとうございます」の声あり）

○黒澤委員長 よろしいですか。（「よろしいです」の声あり）

ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○黒澤委員長 ほかにないようですので、所管事項の報告についてはこれで終わります。

【案件】

○黒澤委員長 次に、案件に入り、付託事件の審査を行います。

当常任委員会の、閉会中の審査事件となっております、所管施設の管理運営状況並びに教育行政及び福祉施策の推進についてを議題といたします。委員の皆さまから、質疑・ご意見等がございましたら発言願います。中山委員。

○中山委員 八幡平の保育園のなかよしセンターですけども、あれは指定管理委託されていますよね。それで、ちょっと道路の高台から見れば、すごい屋根の塗装が剥げているというか、著しく目につくんですよ。ですからそこは指定管理者が塗装するんですか。それともあそこは市の施設ですので、市で塗装するのでしょうか。まずその点1つお聞かせください。

○黒澤委員長 成田班長。

○成田すこやか子育て課政策監 兼 こども家庭応援班長 ただいまのなかよしセンターの屋上についてですが、ほかにもそのようなお話を伺っております。指定管理を八幡平愛慈会のほうにしております。修繕等 30 万円以下であれば指定管理者が実施することにしておりまして、それ以上の金額のものは市のほうで修繕や工事等を行ってきております。

今の屋根の件ですが、今年度八幡平なかよしセンターのほうは、空調設備の更新を予定しております。その工事の中でそういった補修等ができないかというところを検討して進めているところですので、きれいにできるように進めたいと思っております。

○黒澤委員長 中山委員。

○中山委員 あそこ結構観光客が通るんですよ。すごく目についたものですから、ちょっとお聞きしました。そういうふうに計画があるのであれば早めにやってくれたほうがいいのかなと思います。終わります。

○黒澤委員長 ほかにございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○黒澤委員長 ほかにないようですので、付託事件の審査については、今後においても継続審査すべきこととし、本日の閉会中審査事件の審査は終了いたします。

○黒澤委員長 次に、(2)その他に入ります。

初めに、当局より説明願います。井上課長。

○井上福祉総務課長 資料の 4 ページをお願いします。

6 月定例会で審議をお願いする予定の議案についてご説明いたします。

最初に、①6 月補正予算(案)についてですが、初日での審議をお願いしたい予算についてご説明します。

福祉総務課関係ですが、次の 5 ページをお願いいたします。

一般会計の歳出①社会福祉総務費 3 款 1 項 1 目の電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業 1 億 1,633 万 8,000 円ですが、エネルギー・食料品価格等の物価高騰により、物価高騰の負担感が大きい低所得世帯への影響を軽減するために、国の臨時交付金を活用して、令和 5 年度住民税均等割非課税世帯等に対し、1 世帯当たり 3 万円を給付するものです。

給付対象は、令和 5 年度の住民税均等割非課税世帯及び令和 5 年 1 月から予期せず家計が急変し、住民税均等割非課税世帯と同様の状態となった世帯で、合わせて 3,800 世帯を見込んでおります。

スケジュールですが、7 月中の給付開始を目指して対象となる世帯への確認書発送や受付等を開

始したいと考えており、早期に作業を進めたいことから、初日での審議をお願いいたします。

福祉総務課関係については以上です。

○黒澤委員長 奈良課長。

○奈良生活環境課長 次に②の6月補正予算の主な項目につきまして、同じく5ページで説明したいと思います。

生活環境課関係からになります。

①2款2項1目、共動推進費の自治会等コミュニティ活性化支援事業960万円は、一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、自治会等のコミュニティ組織の活動に必要な費用を、市を通じて助成する事業となりますが、令和5年度事業に申請していた4自治会が、3月末付で事業採択となりましたことから、コミュニティ推進事業費補助金を追加するものです。

次に、②の2款2項4目、市民センター費の市民センター管理費93万1,000円は、八幡平市民センターのエアコン室外機と、錦木地区市民センター和室のFF式石油暖房機の故障に伴い、それぞれ修繕に必要な修繕料を増額するものです。

生活環境課関係は以上です。

○黒澤委員長 井上課長。

○井上福祉総務課長 続きまして、福祉総務課関係ですが、次の資料6ページをご覧ください。

一般会計歳出の①諸費2款1項13目、返還金845万9,000円ですが、令和3年度及び4年度に住民税均等割非課税世帯に対してそれぞれ給付金を給付した事業につきまして、実績に伴う国への返還金を追加するものです。

②生活保護総務費3款3項1目の生活保護事務費250万6,000円の追加ですが、令和5年10月からの生活保護費の基準改定等に伴いシステムの改修を行うものです。

福祉総務課は以上です。

○黒澤委員長 工藤課長。

○工藤すこやか子育て課長 次に、すこやか子育て課関係の補正予算について、ご説明いたします。

(1)の一般会計歳出①3款2項2目、児童措置費の認可保育施設整備事業229万4,000円については、花輪さくら保育園の関連予算となりますが、駐車場における冬場の融雪設備の破損に伴う修繕料の増額及び既存の照明設備をLED照明に更新するための実施設計委託料を追加するものです。

次の認定こども園施設整備事業の151万8,000円については、あおぞらこども園の園庭のり面

の一部が、昨年8月の大雨の際に一部崩落し、復旧工事を行っていましたが、雪解け後、再び崩落が確認されたことから補修工事費を追加するものです。

次の②4款1項2目、予防費の予防接種事業372万8,000円については、満1歳からの未就学児童を対象としたおたふくかぜワクチンと、50歳以上の方を対象とした帯状疱疹ワクチンの接種費用の助成を開始するため、予防接種委託料等を増額するものです。

説明は以上です。

○黒澤委員長 渡部次長。

○渡部教育次長 兼 総務学事課長 続きまして、教育委員会関係について説明いたします。

7ページをお願いいたします。

①10款1項3目、教育助成費の芸術鑑賞教室開催事業175万円は、児童生徒が世界最高峰の音楽家の演奏に触れる機会を通して豊かな感性を育むため、メランデ・ピアノ三重奏団による芸術鑑賞教室に係る委託料等の経費を計上いたします。

②10款2項1目、学校管理費の小学校施設管理費1,137万2,000円は、柴平小学校について、故障した放送室放送機器の取替えに係る修繕料を追加するほか、花輪小学校について、特別支援学級1学級増に対応した教室の空調設備設置工事と、八幡平小学校について、昨冬の雪害により損傷した屋根の工事費等を追加するものであります。

③10款3項1目、学校管理費の中学校施設管理費94万1,000円は、十和田中学校において動作不良となっている機械室オイルポンプを交換するほか、校舎西側進入路のアスファルト舗装等に係る修繕料を追加するものであります。

④10款5項6目、文化の杜交流館費の文化の杜交流館管理費300万円は、コモッセの地中熱ヒートポンプ設備の地中熱を取り込むフレキシブルチューブを交換等するほか、子ども未来センター空調設備の熱交換に必要となる冷温水コイルを交換するため、修繕料を追加いたします。

⑤10款6項3目、体育施設費の体育施設管理費946万円は、水晶山スキー場第1ペアリフトの通信ケーブルと一体型の支持ワイヤーが腐食しているため、断線しないように交換するほか、花輪スキー場アルパス、レストラン厨房の故障したゆで麺器を交換するため、修繕料を追加するものです。

その下の、体育施設整備事業100万円は、アメニティパークテニスコートについて、夜間照明の安定器が故障し、水銀灯4灯が点灯しなくなったことから、安定器の撤去とともに照明器具を水銀灯からLED照明に更新するため、改修工事費を追加するものです。

以上で、6月補正予算案の説明を終わります。

○黒澤委員長 説明が終わりました。

今後、定例会中の審査もごございますので、説明のみとさせていただきたいと思いますが、どうしても今回確認したい点がございましたら発言願います。児玉委員。

○児玉委員 6月補正予算案の初日採決。理由は先ほど説明を受けましたので大体意味合い的には分かるのですが、あえてもう一度説明してもらいたいのですが。その初日採決にした理由っていうのはもう1回お願いできますか。委員会を通さないで初日いきなり採決。

○黒澤委員長 井上課長。

○井上福祉総務課長 先ほど説明いたしましたけれども、物価高騰への対策事業は、ただいま説明した給付金以外にも、物価高騰関連の事業がございまして、そちらも合わせて初日採決ということでお願いする予定ですが、今回の給付金につきましては、今年度の住民税非課税世帯が6月に決定になりますので、そういった方々に早く給付金をお配りしたいということで、6月初日の採決をお願いしたいということです。

○黒澤委員長 児玉委員。

○児玉委員 一言だけ。3,800世帯ということなので、多いといえば多い。少ないといえば少ないのですが、ぜひとも間違いのないようにひとつ手続を進めていただきたいなというふうに思います。何回チェックしてもし足りないということはないと思いますので、よろしくお願いします。

以上です。

○黒澤委員長 ほかにございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○黒澤委員長 ほかにないようですので、(2)その他についてはこれで終わります。

【その他】

○黒澤委員長 次に、その他に入ります。委員の皆様から、何かございましたら発言願います。児玉委員。

○児玉委員 そぐわなかったら言っていたきたいんですが、この間の報道で職員の不祥事の件について、被害届を出すという話が報道されたんですが、その点についていま発言するのはおかしいですか。おかしくないですか。この委員会で質問していいですか。(「休憩をお願いしてもよろしいですか」の声あり)

○黒澤委員長 それでは暫時休憩いたします。

午前10時39分 休憩

○

午前10時45分 再開

○黒澤委員長 休憩前に引き続き、会議を開きます。ほかにごいませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○黒澤委員長 ほかにないようですので、その他についてはこれで終わります。

【閉 会】

○黒澤委員長 以上をもちまして、本日予定いたしました事項の協議は全て終了いたしました。

それでは、当局におかれましては、ただいま出されました要望、意見等について十分検討され、それぞれ措置願いたいと思います。

ただいまの時刻をもって教育民生常任委員会を閉会いたします。大変お疲れさまでした。

午前10時49分 閉会